

様式第2号(第7条関係)

会議の開催結果

1 会議の名称	令和7年度第1回 さいたま市市民活動サポートセンター 運営協議会
2 会議の開催日時	令和7年7月30日(水曜日) 午後5時～午後7時
3 会議の開催場所	コムナーレ9階 市民活動サポートセンター 北ラウンジ
4 出席者名	別紙のとおり
5 欠席者名	別紙のとおり
6 議題及び公開又は非公開 の別	(議題) ・令和7年度事業計画について (公開・非公開の別) 公開
7 非公開の理由	
8 傍聴者の数	0 名
9 審議した内容	・令和7年度事業計画について
10 問合せ先	市民局市民生活部市民協働推進課 電話番号：048-813-6403
11 その他	

別紙

No.	委員氏名	出欠状況
1	高橋 浩	出席
2	春華 未来	出席
3	長島 謙	欠席
4	金 福漢	出席
5	金尾 美知子	欠席
6	武原 忠志	出席
7	大地 恒一郎	出席
8	高橋 司	出席
9	日榮 貴子	出席
10	花島 敏夫	出席
11	堀江 光夫	出席
12	奥山 吉寛	出席
13	島田 正次	出席
14	福島 康仁	出席
15	武井 佳美	欠席
16	大橋 太郎	出席
17	渋谷 浩司	出席
18	林 勇	出席

令和 7 年度第 1 回
さいたま市市民活動サポートセンター運営協議会
次第

開催日時 令和 7 年 7 月 3 0 日（水）
午後 5 時から午後 7 時まで
開催場所 市民活動サポートセンター
北ラウンジ

- 1 開会
- 2 報告
(1) 実施事業について
- 3 議事
(1) 令和 7 年度事業計画について
- 4 閉会

《配布資料》

- ・ 次第
- ・ さいたま市市民活動サポートセンター運営協議会 委員名簿
- ・ [資料 1 - 1] 実施事業報告一覧
- ・ [資料 1 - 2] 実施事業報告
- ・ [資料 2] 令和 7 年度事業計画について
- ・ [資料 3] さいたま市市民活動サポートセンター利用状況

実施事業報告 一覧

No.	事業名	開催日	概要
1	NPO法人会計講座～基礎&応用～	1月24日（金） 1月31日（金）	日々の会計処理や年間を通して必要となる会計事務、決算書の作成などを学び、実践に役立てることで持続可能で安定した団体運営を図ることを目的として企画されたものです。
2	フードドライブ・マッチング	2月16日（日）	高鼻コミュニティセンターで開催された東大宮グループフェスタに関わる市民に対して、フードドライブ事業を集中的に受けし、市民活動で取り上げられる食品ロス削減や寄付をとおして、市民と交流しながら、市民活動へのきっかけづくりや理解を促すことを目的として企画されたものです。
3	コミセンまつりマッチング	2月16日（日）	市民活動団体に普段の活動地域外での発表の場を提供することで、より多くの市民に存在や活動を周知する効果とともに、分野・地域を越えた団体間の交流や親睦を図ることを目的として企画されたものです。
4	こどもの育ちと学び交流カフェ	2月16日（日）	地域の子どもたちが自由に遊び、学べる環境を作るために市民活動団体に所属する方、市民活動に関心のある方、教育関係者など様々な立場の方々から意見を出し合う交流の機会をつくり、参加する方々がつながる場を提供することを目的として企画されたものです。
5	小学生オリジナル万華鏡づくり講座	2月22日（土）	大学生のインターンシップ生が企画した講座を通して、市民活動団体やボランティア、NPOに興味・関心を持ってもらうことを目的として企画されたものです。
6	小中学生アートフラッグ展示	3月1日（土） 3月2日（日）	地域連絡協議会協力校の小中学生に対して、サポセンフェスで展示するアートフラッグの制作に関わる機会を提供し、市民活動に結びつく活動を実践してもらい、市民活動に対する意識の高揚を目的として企画されたものです。
7	サポートセンターフェスティバル	3月1日（土） 3月2日（日）	主にさいたま市内で活動する市民活動団体のPRを行うとともに、市民活動団体相互の交流や親睦の輪を広げ、さらに新たな市民の参加を促進することを目的として企画されたものです。
8	市民活動シンポジウム	3月16日（日）	市民活動を行っている団体に向けて、「デジタル技術を活用した市民活動と協働」の実例を紹介し、課題に取り組む協働の理解を深めることで、地域社会における課題解決を目的として企画されたものです。

令和 6 年度さいたま市市民活動サポートセンター

市民活動応援塾 Vol. 8

「NPO 法人会計講座～基礎&応用～」 事業報告

1 目的

市民活動を続けていくためには、財政基盤をしっかりと固める必要があります。日々の会計処理や年間を通して必要となる会計事務、決算書の作成などを学び、実践に役立てることで市民活動団体が持続可能で安定した運営を図ることを目的とするものです。

2 開催日時及び会場

基礎編：令和 7 年 1 月 24 日（金）14:00～15:30

応用編：令和 7 年 1 月 31 日（金）14:00～15:30

場所：与野本町コミュニティセンター 第 5 会議室

3 参加対象

市民活動をされている方、市民活動を始めようと考えている方

4 講師

酒井 健一氏（公認会計士・税理士）

5 内容

基礎編

- ・ NPO 法人の会計基準
- ・ NPO 法人の財務諸表
- ・ 活動計算書の様式
- ・ 貸借対照表の様式

応用編

- ・ 財務会計と管理会計
- ・ 事業費と管理費
- ・ よくある質問

6 参加者数

8 名（定員 10 名、応募 11 名）

7 事業の成果

NPO 法人会計講座を基礎と応用の 2 回コースで実施しました。講座の組み立てとしては、基礎編では会計基準から財務諸表の分野を、応用編としてはキャッシュフロー計算書の作成に関わる分野も含めたため、入門者から実際に会計業務に携わっている実務者まで幅広い参加者を得ることができました。

また、内容としましては、講義だけでなく「収益事業の判断基準」や「車両を取得し

た時の減価償却」といった質問に応じる時間も十分に設けたことにより、参加者の満足度は非常に高かったものと感じます。

受講後においてもフォローアップとなる説明もあり、市民活動団体の会計業務の一助となり、目的は達成したと考えます。

アンケート集計結果

講座申込者数	11名
出席者総数	8名
アンケート回答数	8枚

1. 性別を教えてください

男性：2／女性：6

2. お年はいくつですか

40代：1／50代：3／60代：2／70代：2

3. お住まいはどちらですか

見沼区：3／中央区：1／浦和区：2／緑区：1／岩槻区：1／市外：1

4. 今回、どこでこの催しをお知りになりましたか

市報：7／友人・知人・家族：3

5. 今回の講座について

- ・講座内容
大変良い：3／良い：5
- ・講座回数
ちょうど良い：7／短い：1
- ・今後の参加
また参加したい：5／予定が合えば参加したい：2

6. 講座手続きの対応について

大変分かりやすい：2／分かりやすい：4

7. どのような講座などに参加したいですか

- ・希望するジャンル
活動に関すること：2／IT：2／法律：1／会計：2／情報発信：2／講演会：3
- ・参加しやすい開催時間
午前：4／午後：7
- ・参加しやすい曜日
月曜：1／火曜：2／水曜：3／木曜：2／金曜：1／土曜：1／日曜：2／祝日：1

その他意見

- ・わかりやすい資料、説明でした。
- ・私には少し難しかったですが、何となく理解はできました。実務に役立ちそうです。
- ・慣れないことなので難しいこともあったが、解説はわかりやすかったし、今後前向きに取り組んでいきたと思いました。とても勉強になりました。
- ・会場の広さ、人数が程よく、快適に講義を受けることができました。

令和6年度さいたま市市民活動サポートセンター
フードドライブ・マッチング 事業報告

1 目的

東大宮グループフェスタ（会場：高鼻コミュニティセンター）に関わる市民に対して、フードドライブ事業を集中的に受付し、市民活動で取り上げられる食品ロス削減や寄付をとおして、市民と交流しながら、市民活動へのきっかけづくりや理解を促すことを目的とします。

2 開催日時及び会場

日時：令和7年2月16日（日）10:00～16:00

場所：高鼻コミュニティセンター ロビー

3 参加対象

東大宮グループフェスタの参加者・来館者

高鼻コミュニティセンター近隣の市民

4 内容

東大宮グループフェスタ（会場：高鼻コミュニティセンター）に参加し、近隣住民やグループフェスタの来場者にフードドライブの周知を行いました。また、家庭で余っている食品等をお預かりし、NPO 法人フードバンク埼玉を通して福祉施設等に寄付します。

5 食品提供者

4名

6 事業の成果

フードドライブの窓口を高鼻コミュニティセンターに設置することで多くの方々にフードドライブ事業への参加機会を提供し、来場者と交流しながら市民活動や食品ロス削減等のきっかけづくりを行うことができました。今後も開催場所を変えて事業の啓発を図っていきます。

令和6年度さいたま市市民活動サポートセンター
市民活動に関する交流の促進業務
「コミセンまつり」マッチング 事業報告

1 目的

市民活動団体に普段の活動地域外での発表の場を提供することで、より多くの市民に存在や活動を周知する効果とともに、分野・地域を越えた団体間の交流や親睦を図ることを目的として実施したものです。

2 開催日時及び会場

令和7年2月16日（日）10：00～16：00

会場：高鼻コミュニティセンター ロビー

3 参加対象

NPO 法人や市民活動団体

4 内容

東大宮グループフェスタにおいて、他のまつり参加者とともに市民活動団体もブースを作り、日ごろの活動紹介、パネル展示や団体PRなどを行いました。

参加団体：昔遊びを楽しむ会

岩槻観光ボランティアガイド会

みんなの似顔絵グループ

5 事業の成果

東大宮グループフェスタ展示の部において、サポートセンターからは3団体が参加し、東大宮グループからは12団体、総勢15団体が参加しました。

サポートセンターから参加した3団体においては、展示のほかワークショップも行い、多くの方々が体験をされており、他地域における団体のPRにつながりました。また、東大宮グループから参加された団体とも展示を通じて懇談的に対話ができ、活動分野を超えた交流が図られました。

令和6年度さいたま市市民活動サポートセンター
市民活動に関する交流の促進業務
「こどもの育ちと学び交流カフェ」 事業報告

1 目的

地域子どもたちがもっと自由に遊び、学べる環境を作るために市民活動団体に所属する方、市民活動に関心のある方、教育関係者など様々な立場の人から意見を出し合う交流の機会をつくり、参加する方々がつながる場を提供することを目的とします。

2 開催日時及び会場

令和7年2月16日（日）全1回 13:30～16:30

場所：さいたま市市民活動サポートセンター 中央ラウンジ

3 参加対象

子どもの学びの活動に興味のある NPO や市民活動団体、企業、市民等

4 内容

第1部：講演

多様なこどもの育ちと学び～不登校・多様な学びネットワーク茨城の活動から～

講師：石田 佳織氏（不登校・多様な学びネットワーク茨城 代表世話人）

第2部：グループ意見交換

ファシリテータ：秋本創氏（まちづくりユニット「まち・あわせ」主宰）

- ・事例から学んだ印象に残っていること
- ・こどもの育ちと学びに必要なこと
- ・それを得るために私たちにできること

5 参加者数

20名（定員40名、応募23名）

6 事業の成果

第1部では全国でも先進的な取り組みを行う茨城県の現状を、不登校・多様な学びネットワーク茨城の講演を通じて学びました。数団体から始めたネットワーク作りが現在は139団体までになり、行政への働き掛けもできるようになった経緯をわかりやすく紹介していただきました。第2部では埼玉県内で不登校の課題やフリースクールなどの運営に関わっている団体どうしが意見交換を行いました。茨城県と埼玉県の公的支援の状況は異なりますが、「人とのつながり」が重要なキーワードであることを学びました。

当センターにおいて、参加者どうしが今後もつながりが持てるよう市民活動サポートセンター「さポット」の登録についても併せて案内し、支援できる機会を提供していきます。

アンケート集計結果

講座申込者数 23 名
出席者総数 21 名
アンケート回答数 12 枚

1. 性別を教えてください

男性：5 / 女性：7

2. お年はおいくつですか

30代：1 / 40代：2 / 50代：6 / 60代：3

3. お住まいはどちらですか

見沼区：1 / 浦和区：3 / 緑区：1 / 市外：7

4. 今回、どこでこの催しをお知りになりましたか

友人・知人・家族：4 / ホームページ：1 / DM：1 / LINE：1 / SNS：3 / 掲示物・チラシ：1 / その他：1（メール）

5. 今回の講座について

- ・講座内容
大変良い：7 / 良い：5
- ・講座回数
ちょうど良い：11
- ・今後の参加
また参加したい：8 / 予定が合えば参加したい：4

6. 講座手続きの対応について

大変分かりやすい：6 / 分かりやすい：4 / 分かりにくい：1

7. どのような講座などに参加したいですか

- ・希望するジャンル
活動に関すること：5 / IT：1 / 法律：1 / 会計：1 / 情報発信：5 / 講演会：6
- ・参加しやすい開催時間
午前：3 / 午後：8 / 夜間：3
- ・参加しやすい曜日
火曜：1 / 木曜：3 / 土曜：7 / 日曜：9 / 祝日：3

その他意見

石田さんのお取り組み、勉強になりました。ネットワーク、自分の地域にも欲しい・・・とつくづく感じました。また、同じようなテーマに関心のある人がこんなにもいることを知れたのも勇気づけられました。ワークショップの進め方も参考になりました。

令和6年度さいたま市市民活動サポートセンター

市民活動応援塾 Vol. 9

「小学生オリジナル万華鏡づくり講座」 事業報告

1 目的

小中学生に将来の市民活動の担い手になってもらうためには、まず身近な問題について、考え体験することが必要です。大学生のインターンシップ生が企画した講座を通して、市民活動団体やボランティア、NPOに興味・関心を持ってもらうことを目的とする。

2 開催日時及び会場

令和7年2月22日（土）全1回 13:30～14:40

場所：さいたま市市民活動サポートセンター 中央ラウンジ

3 参加対象

小学生（4年～6年）

4 講師

サークル紙ひこうき（市民活動団体）

5 内容

- ・「サークル紙ひこうき」の活動紹介
- ・市民活動の説明
- ・万華鏡づくり

6 参加者数

7名（定員10名、応募7名）

7 事業の成果

大学のインターンシップ生が企画した講座を市民活動団体が講師となり、小学生向けに講座を開催しました。講師から3R（Reduce、Reuse、Recycle）の説明があり、使用済みの牛乳パックを使うことで環境問題を身近に感じてもらえました。講師の団体は普段の活動で小学生と接しているため、大変わかりやすく講座を進めることができ、参加者全員が時間内に万華鏡を完成させることができました。参加者どうしが完成品を見せ合う光景も見られ、講座を通して市民活動のきっかけづくりの一つになったと考えます。

アンケート集計結果

講座申込者数 7名
出席者総数 7名
アンケート回答数 7枚

1. 性別をおたずねします

男の子：2／女の子：5

2. 学年は、どれですか

小学4年生：3／小学5年生：2／小学6年生：2

3. おうちは、どちらですか

南区：3／緑区：2／大宮区：1／見沼区：1

4. この催しを何で知りましたか

チラシ：1／市報：5／お友達・家族：1

5. 今回の講座について

- ・今日の講座に参加してみて
とてもわくわくした：7
とてもできた：5／ふつう：2
また参加したい：6／ふつう：1
- ・受付や担当の人は、どう感じましたか
親切：7

6. 他の講座について

- ・今後、どのような講座、活動に参加してみたいですか。
図画・工作：6／家庭科（料理・裁縫）：5／スポーツ：2／学習系（英語など）：1
コンサートなど：1／伝統文化：2

令和6年度さいたま市市民活動サポートセンター
地域連絡協議会協力校市民活動マッチング
小中学生アートフラッグ展示 事業報告

1 目的

現代社会においては、小学生向けボランティア体験や福祉体験などの参加者数が増加の一途をたどっており、学生のうちに市民活動を通じてより高い知性や理解を身につけていくことに価値を求める傾向が高まっています。

さいたま市市民活動サポートセンターにおいても、地域連絡協議会協力校の小中学生に対して、さいたま市市民活動サポートセンターフェスティバルで展示するアートフラッグの制作に関わる機会を提供し、市民活動に結びつく活動を実践してもらい、市民活動に対する意識の高揚を目的にした事業を展開するものです。

2 開催日時及び会場

開催日時：令和7年3月1日（土）、3月2日（日）10:00～16:00

会場：さいたま市市民活動サポートセンター ラウンジ
浦和コミュニティセンター ラウンジ

3 内容

小中学生が色付けしたアートフラッグをガーランドにして、市民活動サポートセンター内と一部浦和コミュニティセンターに展示します。アートフラッグのデザインは浦和麗明高等学校の美術部に制作を依頼します。

4 参加学校及びアートフラッグ枚数

高砂小学校（142枚）、仲本小学校（116枚）、本太小学校（140枚）、大谷場小学校（82枚）、
神田小学校（68枚）、大宮東小学校（113枚）、日進小学校（110枚）、見沼小学校（55枚）、
馬宮東小学校（64枚）、与野本町小学校（89枚）、岩槻小学校（64枚）、大門小学校（124枚）
大谷場中学校（21枚）、原山中学校（25枚）、美園教育相談室「かけはし」（24枚）
浦和麗明高等学校（6枚）

5 事業の成果

小中学校の学生にアートフラッグへの色付けを行っていただくことで、市民活動に対する興味関心のきっかけづくりができました。また、展示したアートフラッグを見に来た際、市民活動団体のブース展示やステージ発表を鑑賞することで、市民活動に対する理解を深めることができました。

今後も当センターへの来場の機会と、市民活動に興味関心を持ってもらえるよう、地域連絡協議会協力校と連携を図っていきます。

令和 6 年度さいたま市市民活動サポートセンター
「さいたま市市民活動サポートセンターフェスティバル」 事業報告

1 目的

主にさいたま市内で活動する市民活動団体の PR を行うとともに、市民活動団体相互の交流や親睦の輪を広げ、さらに新たな市民の参加を促進することを目的とする。

2 開催日時及び会場

令和 7 年 3 月 1 日（土）、2 日（日） 10：00～16：00

場所：さいたま市市民活動サポートセンター ラウンジ

同時開催：浦和コミセンまつり、手づくり製品見本、さいたま市民活動マルシェ

3 実行委員会

構成人員 8 人

第 1 回実行委員会 令和 6 年 12 月 13 日（金）フェスティバル概要説明、応募状況

第 2 回実行委員会 令和 7 年 1 月 17 日（金）キャッチコピーとデザインについて

第 3 回実行委員会 令和 7 年 2 月 7 日（金）当日配布のパンフレットについて

4 参加団体

ブース参加団体：30 団体

ステージ参加団体：10 団体

ブース・ステージ参加団体：8 団体

5 協力

浦和大学（謎解きツアー制作及び受付）

市民ボランティア（着ぐるみヌゥ）

SaCLa サポーターズ（受付）

6 来館者数

3 月 1 日（土）3,845 人（昨年度：2,333 人）

3 月 2 日（日）3,157 人（昨年度：2,725 人）

合計 7,002 人（昨年度：5,058 人）

7 会場装飾

アートフラッグ塗り絵協力校

- ・高砂小学校・仲本小学校・本太小学校・大谷場小学校・神田小学校・大宮東小学校
- ・日進小学校・見沼小学校・馬宮東小学校・与野本町小学校・岩槻小学校
- ・大門小学校
- ・大谷場中学校・原山中学校・美園教育相談室「かけはし」

アートフラッグデザイン協力校

- ・浦和麗明高等学校 美術部

8 広報

- ・市民活動サポートセンター・各区役所・公民館・図書館・各自治会掲示版
- ・市民活動支援施設・（公財）さいたま市文化振興事業団
- ・市報さいたま
- ・さいたま市市民活動サポートセンターホームページ「さポット」
- ・さいたま市市民活動サポートセンターX
- ・さいたま市市民活動サポートセンターニュースレター
- ・（公財）さいたま市文化振興事業団情報誌「SaCLa」
- ・埼玉新聞
- ・国際興業バス

9 謎解きラリー景品交換数

3月1日（土）128人（昨年度：144人）

3月2日（日）85人（昨年度：67人）

合計 213人（昨年度：211人）

10 ご意見、感想等

【来場者の声】

- ・事務局の方はよくこれだけの団体をまとめていて素晴らしい。大変お疲れ様です。
- ・他団体との交流が楽しい
- ・去年よりちょっと楽しかったです。特にヘアピンがあったお店とスリッパがあったお店がとっても楽しかったです。ワークショップのお花をつくるやつも良かったです。
- ・謎解きラリーがわかりにくくて、色々なところをのぞけて良かった。
- ・着ぐるみヌゥを呼ぶのは違う気がする。参加団体が主役のイベントだと思う。
- ・小さくなってしまっただけ残念です。10階に行ったら何もなくてびっくり…残念です。
- ・豆腐販売の声がうるさかった。ステージ発表団体に失礼！
- ・謎解きやめて、他のものを！

【参加団体の声】

- ・今回で3回目ですが年を重ねるごとに良くなっていると思います。来年もより一層よくなることを期待しています。
- ・自分の発表に夢中になりがち。それでも他団体の存在を知るきっかけとなり視野が広がります。お世話になりありがとうございました！
- ・いつもサポートセンターの皆様には、いろいろお世話になり感謝申し上げます。
- ・手作りの温かさがあふれていて、豊かなひとときとなりました。御準備さぞ大変だったと思いますが、年々よいものになっていて感謝しています。

- ・よくできました！
- ・オカリナで出演させていただきました。マイク設定・音響、例年より良かったです。ありがとうございました。
- ・スタッフの皆様のサポート、本当にありがとうございました。
- ・お世話になりました。
- ・ブースの配置の移動を考えてくださり、ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。
- ・ご準備ありがとうございました。
- ・ジャンルの似たグループの方たちが近くで、お話しやすかった。
- ・せっかく良い場所を頂きましたが、固定されたパーテーションがあつて来場者の方の目に届きにくかったと思いました。来年もよろしくお願い致します。
- ・10 階のイベントルームで開催を希望します。今回はアットホームな雰囲気良かったです。来場者、出演者の年齢層が高いと感じた。
- ・昨年は YouTube のライブ配信などありました。今年はありませんでしたが来場者の人数は変わらずに来られたかなと思います。
- ・ありがとうございました。大変多くの人との交流ができました。2 日目は少し子供が少なかったなと思います。
- ・気軽に参加できる事が良かった。パンフレットも非常に素敵だった。他団体の活動を知り、マッチング等の可能性を検討していく良い機会となった。
- ・今年はワークショップもさせていただき、販売する品を並べるスペースがその分少なくなりました。小学生の子が喜ぶものをたくさん持って来たのですが残りました。大人の方のお客様の方が多く、バン格拉デシュのノクシタカ製品がよく売れ、ドンノバのメンバーが作ったバッグ、アクセサリーが良く売れました。コムナーレのフロアがボランティアの意義をよく理解しておられる方ばかりなので、お客様もスタッフの方も協力的で助かりました。
- ・電源コード、養生テープを貸して頂き、ありがとうございます。今回は 1 日だけの出展でしたが、1 日終了後に第 15 集会室に団体が集まり意見交換すれば交流できるかと思います。ご検討頂ければ幸いです。
- ・ステージもフラットで緊張することなく、楽しく演奏することができました。また、控室もあり、メンバー同士の交流だけでなく出演される団体とも交流することができました。男女別の控室でなくて良かったです。また、ブース出展の表示名だけでしたが、それにプログラムの番号も一緒に表示していただければ、お目当ての団体がもっと探しやすかったと思いました。準備や作成など事務局スタッフの方々にはお世話になりました。ありがとうございました。

(改善案)

- ・ブースの範囲を守ってなくて、備品を多く使い、他の参加団体への配慮が足りない団体がいつもいる！
- ・サポートセンターの職員に怒鳴っている団体は次回参加しなくてよいと思います。
- ・12 月の団体説明会で常連の団体が事務局の職員に怒鳴っていた。新しい団体は参加しにくい。

- ・チラシ（裏面の番号）とパンフレットの番号が違っていて、知人が迷ったと言っていた。
- ・空調を過ごしやすい温度にしてほしい。
- ・会場の室温が暑い。
- ・控室が暑かった。できればもう少し演技時間をいただければと思います。
- ・一般の来場者が少なかった。
- ・来場者の獲得について 昨年よりお子さんの参加が少なかった。
- ・日曜日の午後は関係者ばかりでお客さんが少なかった。
- ・福祉施設の販売があることを知らなくて現金を持ってこなかったという来場者が数名いらっしゃいました。
- ・各団体スペース（割当）例年（10F）と比べ狭く、子供達が行う体験型工作実技が出来なくちょっと残念でした。たださいたま市内だけでなく他市の団体参加があり、人のつながりが出来た事は良かったです。
- ・エレベーターホール付近に各団体のチラシをおける場所があったらいいと思います。
- ・昨年はエレベーター前という最高なスペースに位置できたので立ち寄っていただく人が多かったが、今年は奥の方だったこともあり、集客が難しかった。偏りなく配置されているのだとは思いますが、場所問題は大きいと思いました。
- ・いつもお世話になっています。今回のブースが左奥で少し人の流れが良くなかったです。真ん中のスペースが広くて端の方になってかくれてしまっていました。たくさんの参加団体を受け入れていただきありがとうございます、にぎやかなものを奥の広い所でも良いのかと思いました。
- ・今年は1Fに誰もいなかったなので、誰かにいてほしかった。
- ・3/1（土）10階休憩室にて楽器の練習をしている方々がおり、ゆっくり昼食を摂る気分になれなかったとの感想がありました。楽屋と休憩室を分ける事やルールを決めた方が良いかと思いました。
- ・手づくり製品見本市エリアの人の流れがやや悪く感じたので、小さいものでも良いので休憩スペース机、椅子があると流れができやすいのかなと思いました。お天気が良く、ブラインドを閉めても会場内がかなり暑かったです。
- ・ブースの場所は抽選にできないでしょうか。

（あった方が良いサービス）

- ・各団体のPRなど
- ・フォームの申込み
- ・SNS（LINE）を使った申し込み
- ・器材の夜間預かり
- ・たくさん品をお買い求め下さるお客様へ宅配サービス

令和 6 年度さいたま市市民活動サポートセンター
市民活動シンポジウム 事業報告

1 目的

市民活動と協働によるまちづくりを推進するために、すでに市民活動を行っている団体に向けて、「デジタル技術を活用した市民活動と協働」の実例を紹介し、課題に取り組む協働の理解を深め、市民活動団体が持つ専門性と柔軟性といった長所を十分に発揮することにより、地域社会における課題解決を目指す。

2 開催日時及び会場

令和 7 年 3 月 16 日（日）全 1 回 13：30～16：15

場所：浦和コミュニティセンター 多目的ホール

3 参加対象

市民活動団体、NPO 法人

4 内容

第 1 部 基調講演「市民活動を取り巻く近況について」

永沢 映（公益財団法人いきいき埼玉代表理事）

第 2 部 パネリスト挨拶

秋本 創（まちづくりユニット「まち・合わせ」主宰、
NPO 法人埼玉情報センター事務局次長）

高橋 司（さいたま市地域 ICT リーダー）

林 勇（さいたま市市民活動サポートセンター館長）

第 3 部 パネルディスカッション「小さな一歩から IT 化による変革を」

5 参加者数

38 名

6 事業の成果

第 1 部の基調講演では、会社経営や NPO の運営や支援を数多く実施されている永沢氏から「市民活動を取り巻く近況について」についてお話しいただきました。「ひと」と「資金」の 2 つの問題がさらに深刻化していること、多様化・複雑化する地域課題について市民活動の役割は高まっている等の説明がありました。

第 3 部のパネルディスカッションでは 3 つの質問に対して、3 人のパネリストがそれぞれの立場から議論を行いました。市民活動の基本となる対面での活動は残しつつ、状況に合わせたデジタルツールを駆使した活動が求められるという意見がありました。

今後、市民活動団体の情報格差を減らせるように、事業を通して市民活動団体を支援していきたいと考えました。

アンケート集計結果

講座申込者数 28 名
出席者総数 38 名
アンケート回答数 25 枚

1. 性別を教えてください

男性：13／女性：12

2. お年はおいくつですか

20代：1／40代：2／50代：3／60代：11／70代：7／80歳以上：1

3. お住まいはどちらですか

北区：1／見沼区：2／桜区：2／浦和区：6／南区：1／緑区：4／岩槻区：1 市外：7

4. 今回、どこでこの催しをお知りになりましたか

市報：1／友人・知人・家族：6／SNS：3／掲示物・チラシ：11／その他：5

5. 今回の講座について

- ・講座内容
大変良い：13／良い：10／悪い：1
- ・講座回数
ちょうど良い：20／長い：1
- ・今後の参加
また参加したい：8／予定が合えば参加したい：14／参加したくない：1

6. 講座手続きの対応について

大変分かりやすい：10／分かりやすい：12／分かりにくい：1

7. どのような講座などに参加したいですか

- ・希望するジャンル
活動に関すること：7／IT：12／法律：3／情報発信：10／講演会：8／その他：2
- ・参加しやすい開催時間
午前：4／午後：17／夜間：2
- ・参加しやすい曜日
月曜：4／水曜：4／水曜：7／木曜：4／金曜：3／土曜：7／日曜：10／祝日：5

その他意見

- ・やや不得意分野で、接している方もほぼ高齢の方なので、情報格差について考えさせられた。
- ・市民活動と聞くと古臭いイメージがあったが、様々な側面で変革を求められていることが知れて良かった。
- ・会場の椅子が狭すぎます。冬場は荷物置きに困ります。
- ・パネルディスカッションの本人の紹介が長過ぎて不快。
- ・取り上げたテーマとして興味深く良かったと思います。
AIなどを実際に少し紹介しても良かったのではないかと思います。
- ・市民活動の現在位置を整理していただき、よく理解できました。

▶ 令和7年度事業計画について

令和7年度事業計画

市民活動サポートセンターでは、指定管理者（公益財団法人さいたま市文化振興事業団）にて毎年度事業計画を作成し、その計画に基づき事業を実施しております。

セミナー・イベント等についても、指定管理者にて企画立案から開催まで実施しております。



第1回運営協議会における議題

令和7年度事業計画について、市民活動実践者の視点から、セミナー・イベント内容の向上等について、委員の皆様の自由なご意見を伺いたと思います。

委員の皆様からいただいたご意見を参考にさせていただき、今年度の事業を実施したいと考えております。

市民活動に関する交流の促進業務

団体の活動においては、自主性や主体性や行動力が育まれるように、NPO法人、ボランティアグループ、町内会、社会貢献に取り組む企業など、多種多様な団体やグループの出会いの場、交流の場の存在が重要であると考えます。

交流の促進業務では、団体間の協働事業の推進と市民活動への参加を促す契機として、以下の交流事業を行います。

●交流ネットワーク 全3回

No.	事業名	回数	開催月	新規・継続	開催理由
1	市民活動紹介事業 季節による交流イベント	2回	7月 12月	継続	サポセンフェス以外で利用団体のPRの場を提供するため。
2	フードドライブ・マッチング事業	1回	通年	継続	フードドライブを通じて市民活動をPRするため。

●大規模イベント 全1回

No.	事業名	回数	開催月	新規・継続	開催理由
1	サポートセンターフェスティバル	1回	3月	継続	利用団体の発表や交流の機会を提供するため。

●中規模イベント 全5回

No.	事業名	回数	開催月	新規・継続	開催理由
1	「コミセン・サポセン・プラザ施設利用団体交流&展示会」	1回	10月	継続	サポセン利用団体とコミセン及びプラザ施設の交流会と日頃の活動成果の展示会を開催するため。
2	フードドライブ・マッチング もったいないをなくそう (フードロス) 支援の輪	1回	未定	継続	サポセン以外でフードドライブの受付窓口を設置し、寄付や支援を通して様々な交流を繋げるため。
3	「コミセンまつり」マッチング	1回	未定	継続	サポセン利用団体とコミュニティセンター利用団体が交流する機会を提供するため。
4	小・中学生地連協市民活動マッチング	1回	3月	継続	コミュニティセンター、小中学校と協働する事業のため。
5	SaCLaアーツ×市民活動団体コラボ事業	1回	未定	新規	SaCLaアーツとサポセン利用団体が一緒に活動する機会を提供するため。

●学習の機会の提供業務 全17回

No.	事業名	回数	開催月	新規・継続	開催理由
1	印刷作業室活用講座	2回	6月	継続	印刷作業室の利用方法を幅広く周知するため。
2	パソコン講座超初級編（Word編）	4回	7月	新規	市民活動団体のパソコンスキル向上のため。
3	パソコン講座超初級編（Excel編）	4回	8月	新規	市民活動団体のパソコンスキル向上のため。
4	ChatGPT講座	1回	9月	新規	AI技術を使い、市民活動団体の活動の幅を広げるため。
5	グラフィックレコーディング講座	1回	9月	新規	グラフィックレコーディングを学び、市民活動団体の活動の幅を広げるため。
6	地域ICTリーダーの活動講座	1回	10月	継続	地域ICTリーダーの活動を市民活動に繋げるため。
7	NPO法人会計基礎講座	1回	11月	継続	市民活動団体の会計スキルの向上のため。
8	防災対策講座	1回	12月	新規	災害への備えを学び、市民活動に役立てるため。
9	学生向けSDGs講座	1回	1月	継続	SDGsの活動に取り組んでいる学生の発表の機会を提供するため。
10	市民活動入門講座	1回	2月	継続	市民活動を始めるきっかけとなるため。

さいたま市市民活動サポートセンター利用状況（年度別比較） 【資料3】

項目	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和6年度		令和7年度	
						年計	月平均	年計	月平均
来館者	447,702	204,621	255,893	311,311	352,395	380,370	31,697.5	98,866	32,955.3
総合案内対応	8,380	4,448	3,874	3,742	2,520	324	27.0	44	14.7
市民活動団体登録届	43	21	24	29	19	28	2.3	6	2.0
団体ロッカー・メールボックス	62	688	347	350	32	324	27.0	19	6.3
団体ロッカー（大）	7	140	68	72	1	73	6.1	0	0.0
団体ロッカー（小）	16	274	126	124	19	102	8.5	13	4.3
メールボックス	39	274	153	154	12	149	12.4	6	2.0
貸出機材利用	113	39	48	79	132	163	13.6	41	13.7
データプロジェクター	58	19	15	23	40	96	8.0	9	3.0
オーバーヘッドプロジェクター	3	1	2	3	4	5	0.4	0	0.0
移動式スクリーン	16	3	4	6	29	22	1.8	3	1.0
ビデオ一体型DVDプレーヤー	11	10	9	29	22	14	1.2	4	1.3
ブルーレイディスクプレーヤー	4	3	4	0	1	0	0.0	0	0.0
ワイヤレスマイク装置	9	2	7	8	17	11	0.9	0	0.0
ショルダーメガホン	0	0	0	2	2	0	0.0	0	0.0
展示パネル	12	1	7	8	17	15	1.3	25	8.3
多目的展示コーナー利用	65	56	61	54	61	58	4.8	12	4.0
印刷作業室利用	8,736	2,954	4,273	5,087	5,636	5,788	482.3	1,757	585.7
コピー機	1,703	478	679	859	1,052	1,076	89.7	334	111.3
モノクロ印刷機	2,297	763	1,030	1,192	1,346	1,464	122.0	439	146.3
高速カラープリンタ	792	312	444	526	554	550	45.8	162	54.0
大判プリンタ	184	44	88	140	189	177	14.8	45	15.0
印刷機器以外	3,760	1,357	2,032	2,370	2,495	2,521	210.1	777	259.0
印刷作業室利用予約	844	675	968	1,098	962	846	70.5	246	82.0
ラウンジ利用予約	4,254	1,681	2,256	2,874	3,247	3,291	274.3	854	284.7
チラシ・ポスター設置	2,005	950	1,237	1,615	1,705	1,733	144.4	420	140.0
パソコン・コーナー利用	1,388	568	870	914	776	696	58.0	214	71.3
備品使用	1,057	291	479	587	751	818	68.2	234	78.0
Web登録団体	10	3	8	4	1	12	1.0	2	0.7
Webアクセス	58,150	46,347	47,853	44,416	6,754	79,601	6,633.4	22,527	7,509.0
オンライン会議室利用	-	-	7	10	9	4	0.3	0	0.0

※令和元年度及び令和2年度の月平均は、休館期間中も含めて算出

※オンライン会議室は令和3年の11月から利用開始

※Webアクセスについて、令和4年10月に集計方法の変更があり、Web登録団体がログインして閲覧した場合はアクセス数に含まれなくなった。

さいたま市市民活動サポートセンター利用状況（月別比較）

項目	令和7年度 (令和6年度)												備考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
来館者	31,826	33,633	33,407										
	(29,605)	(32,740)	(31,908)	(33,692)	(27,947)	(30,836)	(35,479)	(32,713)	(27,965)	(29,214)	(32,166)	(36,105)	
総合案内対応	14	14	16										
	(40)	(25)	(20)	(22)	(51)	(45)	(29)	(28)	(23)	(20)	(10)	(11)	
市民活動団体登録届	4	0	2										
	(4)	(5)	(3)	(3)	(2)	(2)	(0)	(1)	(3)	(3)	(1)	(1)	
団体ロッカー・メールボックス	13	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(10)	(4)	(3)	(2)	(0)	(0)	(0)	(3)	(5)	(0)	(0)	(297)	
団体ロッカー（大）	0	0	0										
	(1)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(70)	
団体ロッカー（小）	10	2	1										
	4	2	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(0)	(0)	(93)	
メールボックス	3	1	2										
	(5)	(1)	(2)	(2)	(0)	(0)	(0)	(2)	(3)	(0)	(0)	(134)	
貸出機材利用	9	24	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(7)	(7)	(8)	(11)	(7)	(3)	(13)	(7)	(65)	(16)	(8)	(11)	
データプロジェクター	3	3	3										
	(3)	(3)	(1)	(3)	(4)	(1)	(3)	(4)	(61)	(5)	(4)	(4)	
オーバーヘッドプロジェクター	0	0	0										
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(3)	
移動式スクリーン	1	1	1										
	(3)	(4)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	(2)	(1)	(2)	
ビデオ一体型DVDプレーヤー	2	0	2										
	(0)	(0)	(3)	(3)	(2)	(1)	(2)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	
ブルーレイディスクプレーヤー	0	0	0										
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
ワイヤレスマイク装置	0	0	0										
	(1)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(1)	(1)	(2)	
ショルダーメガホン	0	0	0										
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
展示パネル	3	20	2										
	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(7)	(0)	(0)	(5)	(1)	(0)	
多目的展示コーナー利用	2	5	5										
	(8)	(1)	(9)	(5)	(7)	(6)	(5)	(4)	(2)	(3)	(2)	(6)	
印刷作業室利用	649	630	478	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(554)	(549)	(575)	(419)	(329)	(460)	(512)	(430)	(434)	(428)	(503)	(595)	
コピー機	133	107	94										
	(97)	(87)	(104)	(70)	(55)	(82)	(93)	(90)	(76)	(89)	(118)	(115)	
モノクロ印刷機	166	158	115										
	(161)	(152)	(137)	(109)	(89)	(123)	(123)	(105)	(110)	(110)	(108)	(137)	
高速カラープリンタ	50	59	53										
	(44)	(55)	(57)	(35)	(39)	(47)	(54)	(41)	(39)	(34)	(45)	(60)	
大判プリンタ	14	16	15										
	(14)	(17)	(16)	(17)	(9)	(10)	(21)	(20)	(12)	(12)	(16)	(13)	
印刷機器以外	286	290	201										
	(238)	(288)	(261)	(188)	(137)	(198)	(221)	(174)	(197)	(183)	(216)	(270)	
印刷作業室利用予約	87	96	63										
	(87)	(87)	(86)	(62)	(47)	(71)	(72)	(65)	(65)	(54)	(64)	(86)	
ラウンジ利用予約	305	277	272										
	(303)	(278)	(260)	(285)	(223)	(274)	(276)	(286)	(217)	(284)	(288)	(317)	
チラシ・ポスター設置	132	129	159										
	(183)	(139)	(142)	(150)	(135)	(168)	(151)	(147)	(110)	(151)	(124)	(133)	
パソコン・コーナー利用	63	77	74										
	(52)	(56)	(67)	(58)	(44)	(54)	(45)	(39)	(57)	(71)	(83)	(70)	
備品使用	66	83	85										
	(68)	(55)	(73)	(80)	(76)	(73)	(66)	(67)	(61)	(64)	(67)	(68)	
Web登録団体	0	1	1										
	(2)	(3)	(1)	(2)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	
Webアクセス	7,621	7,547	7,359										
	(6,226)	(7,243)	(6,652)	(6,872)	(5,628)	(5,981)	(6,594)	(6,409)	(5,731)	(6,819)	(7,814)	(7,632)	
オンライン会議室利用	0	0	0										
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)	(1)	

※Webアクセスについて、令和4年10月に集計方法の変更があり、Web登録団体がログインして閲覧した場合はアクセス数に含まれなくなった。